

新旧対照表

新	旧
<p>▶ 各施設で受入価格の単位が異なるため、経済比較する際は、以下の換算値を使用して比較すること。経済比較に換算値を使用した場合は、換算値を設計図書に記載すること。</p> <p><木くず></p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理施設が設定している台当り荷台体積（台当り受入価格が設定されている施設の場合） ・0.55 t/m³（重量当り受入価格が設定されている施設の場合、これにより難い場合は別途考慮） <p><廃プラスチック></p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理施設が設定している台当り荷台体積（台当り受入価格が設定されている施設の場合） ・0.35 t/m³（重量当り受入価格が設定されている施設の場合、これにより難い場合は別途考慮） <p><コンクリート殻></p> <p>「土木工事数量算出要領（案）」（国土交通省）による。</p> <p>設計図書（積算条件書）記載例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ SA091「処分費（木くず（伐採木）」の単価決定にあたり、経済比較に使用した換算値は0m³/台（10t車）および0.55 t/m³である。 </div>	<p>▶ 各施設で受入料金の単位が異なるため、経済比較する際は、以下の換算値を使用して比較すること。なお、これにより難い場合は実績等に基づく換算も可とする。木くず、廃プラスチックについては、経済比較に使用した換算値を設計図書に記載すること。</p> <p><木くず></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 t車:1.6m³/台、10 t車:6.9m³/台（台当り受入料金が設定されている施設の場合） ・0.55 t/m³（重量当り受入料金が設定されている施設の場合） <p><廃プラスチック></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 t車:2.0m³/台、10 t車:10.0m³/台（台当り受入料金が設定されている施設の場合） ・0.35 t/m³（重量当り受入料金が設定されている施設の場合） <p><コンクリート殻></p> <p>「土木工事数量算出要領（案）」（国土交通省）による。</p> <p>▶ 当該単価を使用する場合は、入札参加者へ周知のため、当面の間、技術管理課ウェブサイトに掲載している単価を使用している旨を設計図書に記載すること。</p> <p>設計図書（積算条件書）記載例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ SA091「処分費（木くず（伐採木）」の単価決定にあたり、経済比較に使用した換算値は6.9m³/台（10t車）および0.55 t/m³である。 ・ F1111「運搬費（木くず（伐採木）」については、技術管理課ウェブサイトに掲載している産業廃棄物等の運搬に係る単価表を使用して積算している。 </div>

産業廃棄物等の運搬に係る単価の使用に関する留意事項

＜発注者向け＞

- 当該単価について、適用条件と現場の施工実態の乖離が認められる場合は、設計変更の対象とすること。なお、この場合は、実走距離ではなく、積算上想定している走行距離により設計変更を行うこと。
- 当該単価の有効期限は令和4年9月30日である。
- 各施設で受入価格の単位が異なるため、経済比較する際は、以下の換算値を使用して比較すること。経済比較に換算値を使用した場合は、換算値を設計図書に記載すること。

＜木くず＞

- ・ 処理施設が設定している台当り荷台体積（台当り受入価格が設定されている施設の場合）
- ・ 0.55 t /m³（重量当り受入価格が設定されている施設の場合、これにより難しい場合は別途考慮）

＜廃プラスチック＞

- ・ 処理施設が設定している台当り荷台体積（台当り受入価格が設定されている施設の場合）
- ・ 0.35 t /m³（重量当り受入価格が設定されている施設の場合、これにより難しい場合は別途考慮）

＜コンクリート殻＞

「土木工事数量算出要領（案）」（国土交通省）による。

設計図書（積算条件書）記載例

伐採木の処理単価決定にあたり、単位換算が必要な場合は、経済比較に換算値として〇.〇m³/台（10t車）および0.55 t /m³を使用している